

櫻守の会

2023年9月号

2023年9月1日(通巻292号)

発行:櫻守の会代表 近藤 茂

〒665-0485 宝塚市栄町3-4-10-505

会員数 101名(8月25日現在)

HP : <https://www.sakuramori.net/>

消えゆく街中のソメイヨシノ

酒井 孝司

母親の介護に専念するために4年前に運営委員を辞し、その後は作業にも参加せず休眠状態です。2年前に母親を看取り、そろそろ活動再開をと思いましたが、世間はコロナ禍の真っ只中。コロナが落ち着いたらと思っている間にジワジワと体力は衰え、今では山仕事には耐えられそうもありません。毎月の会報で黄ヘル姿で汗を流して活躍している同年配の会員諸氏を拝見し、羨ましくもまた頭が下がる思いでいます。

思い返すと、櫻守の会への入会を機に植物全般、とりわけ桜に対する興味と知識が随分と深くなったように思います。それ以前は満開のソメイヨシノを見ても、「ああ今年も咲いてるな、満開か、少しケバイな」ぐらいにしか思わなかったのですが、近頃は咲き誇る桜の美しさに深い感動とともに愛着を覚えるようになりました。櫻守の会に入会したこと、よき会員諸氏と知り合えたこと、そして桜の美しさと楽しみ方を教えていただいたことに本当に感謝しています。

ところで、毎年楽しみにしていた近所の桜がここ数年の間に続けて伐採されるという残念な出来事がありました。一例目は2本の若いソメイヨシノ。この桜と出会ったのは10年ほど前のこと。リタイアして図書館通いが増えた時に偶然に見掛けました。背の高い生垣に囲まれた空き家らしき広い敷地の中から2本の桜が路地の上に大きく枝を張り出していました。人も車も殆ど通らない狭い路地だったし、近隣クレームもなかったのか、若桜は気ままに枝を伸ばし、満開時には路地が桜のトンネルとなって実に見事でした。この桜が伐採されたのは4年ほど前。いつの間にか更地になって、今風のシャレた戸建住宅が7軒も建っていました。いつかは伐採されるかもとは思っていました、桜のトンネルがなくなったことは実に残念です。二例目は1本のソメイヨシノの老木。瓦堀に囲まれた立派な門構えの広いお屋敷の隅で存在感を示していました。瓦堀越しに見える太い幹は湿ったような落ち着いた黒色で、二抱え近くありそう。道路にはみ出た大枝が切り落とされた跡があり、遠目にはいびつな樹形でしたが、やや色の濃い花が樹木全体を覆うように咲いた時には黒い樹幹とのコントラストが実に美しく、多くの人が立ち止まって見上げていました。2年前に突然このお屋敷の解体が始まり、同時に老桜も伐採されてしまいました。ここも現在は今風の黒っぽい戸建住宅が5軒並んでいます。この2例とも相続等の問題で売却されたのでしょうが、こうした跡地の開発に際しては経済性重視に偏らず、その地で長く親しまれてきたシンボリック樹木を安易に伐採することなく、それらをうまく取り込み、緑豊かなゆとりある開発計画が行えないものかと思っています。

今年3月末に岐阜県の淡墨桜を見てきました。ご存知の通り、樹齢1,500年のエドヒガンで日本3大巨桜の一つです。ちょうど満開で、長い年月を経た古木らしく堂々と咲き誇りつつも落ち着いた佇まいの桜でした。これからも各地の名桜を訪れたいと思っています。



岐阜県根尾谷の淡墨桜

***** 目次 *****

- P1 序文：消えゆく街中のソメイヨシノ
- P2 2023年8月度活動実績表
- P2~4 活動報告：桜の園、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森
- P5 桜の園 桜坂のヤマザクラ情報
- P6~7 お知らせ・案内：運営委員会報告、自然観察会、廃線跡草刈、会員動向、武庫川エコハイク
- P7~8 櫻守ひろば：後輩に伝えたい櫻守の技術・技能
- P8 活動予定表

＜2023年8月度 活動実績表＞

月日	活動地・参加者 (内は会員外)	天候	作業内容	人数
7月23日 (日)	桜の園(亦楽山荘) 16名	晴れ	(桜の尾根への作業道)作業道補修・付近の常緑間伐	8
			(遠見の道、崩落地付近)路肩の復旧整備・通行止め解除	8
7月26日 (水)	青葉台 11名	晴れ	(南大堰堤上面、陽光広場、青葉台口、光が丘ルート入口)草刈	4
			(行者山登山路・小林堰堤周辺)階段の改修、安全ロープ更新	3
			(キツネの森)松等枯れ木伐採	4
7月29日 (土)	ふらざこむ1 6名	晴れ	会報印刷/運営委員会	6
7月31日 (月)	桜の園(亦楽山荘) 24名	曇り	廃線跡草刈り	24
8月2日 (水)	桜の園(亦楽山荘) 20名	晴れ	(桜坂登り口斜面)アオキの伐採	4
			(第一堰堤内)常緑樹の間伐他	6
			(瀧見の道モミジVP付近)蛇籠の設置・路肩の整備	5
			(親水広場、川岸付近)雑草の草刈り	3
			(遠見口倉庫他)倉庫内不用品整理・関係部署との調整	2
8月6日 (日)	武庫山の森 15名	晴れ	(塩谷ルート)最高点付近の枯れ木の処理、周辺の間伐	5
			(北側道沿い)フェンス際の草刈り	5
			(北谷堰堤)周辺の草刈り	5
8月8日 (火)	ゆずり葉の森 15名	晴れ	(腕白原っぱ、ドングリの丘)草刈	6
			(ドングリの丘)枯れ木、倒木の処理、常緑樹の間伐、剪定	6
			(ゆずり葉ピーク周辺)階段の改修、横木更新、新設	3
8月11日 (金)	桜の園(亦楽山荘) 16名	晴れ	(第一堰堤内)草刈り・常緑の間伐、倒木処理他	9
			(瀧見の道モミジVP付近)蛇籠の設置・路肩の整備	7
8月15日 (火)	山手台 —	雨	暴風雨中止(台風7号兵庫県上陸)	—
8月19日 (土)	武庫山の森 20名	晴れ	(中央ルート)園路のササ刈り	7
			(東口・南谷堰堤)入口付近の草刈り、移植モミジと定植ヌギ周辺の草刈り	6
			(北側道沿い)フェンスを越していた木の処理	7

延べ参加人数 143

＜活動報告＞

桜の園(亦楽山荘)

7/23(日) 猛暑日が予想されましたので、比較的木陰の中で作業できる項目に集中して実施しました。雨で順延していた、瀧見の道、崖崩れ部の園路を安全に通行できるように改修、整備を行い、通行止めを解除しました。また、さくらの丘育樹地への作業道の老朽階段の取り換えと付近の低木常緑の間伐を実施しました。暑さ対策として作業時間を一時間短縮しました。以降も時短は継続して実施しました。

8/02 (水) 猛暑日の中、廃線跡草刈りと一日おきの作業となったが、多くの参加者があり作業項目を予定より増やしました。瀧見の道モミジのビューポイント付近の路肩補修として、蛇籠の設置を新しい人への教育も兼ねて実施しました。第一堰堤内の灌木の間伐、雑草の草刈りを実施、サクラ坂登り口山側斜面の残っていたアオキの間伐を実施。さらに炎天下、親水広場川岸の草刈りを刈払い機で実施しました。

8/11 (金) 猛暑日でお盆休みの中、熱中症にならない様に、水分と塩分の補給・こまめな休息をとりながら作業を進めました。前回からの継続で、瀧見の道モミジのビューポイント付近の路肩の補修を蛇籠2組と杉板を使い実施。また第一堰堤内では、刈払い機を使った草刈りと急斜面での雑木の間伐を行い、すっきりした堰堤内になりました。午後から蒸し暑さが厳しく、バテてしまいました。(濱野 記)



7/23 瀧見の道 崩落部の路肩整備



7/23 瀧見の道、階段部にロープ設置



8/02 瀧見の道、蛇籠組立



8/02 桜坂登り口、アオキ間伐作業



8/11 瀧見の道、路肩補修作業



8/11 第一堰堤内、草刈り後

青葉台

7/26 (水) 朝方の気象予報で最高温度が34℃と猛暑日に近い暑さが予想されたため、作業は午前中と決め給水休憩をこまめにとる等熱中症対策に気配りして作業をしました。小林南大堰堤上面を含む陽光広場と支多々川床を含む青葉台口で草刈りを、キツネの森で松など枯れ木の伐採を、更に支多々川沿い行者山登山路の小林堰堤上部の急坂で階段改修と安全ロープ更新を行いました。(加賀野 記)



陽光広場木陰部で草刈



支多々川沿い行者山登山路小林堰堤付近の階段改修



支多々川沿い行者山登山路小林堰堤付近急坂の安全ロープ更新

ゆずり葉の森

8/8 (火) 気象予報で猛暑日だったため、作業は午前中と決めました。① 白瀬川支流川床を含む”わんぱく原っぱ”と、”ドンダリの丘”西側部白瀬川源流との狭間部の草刈り、② ドンダリの丘の常緑樹の間伐と剪定、③ ゆずり葉ピーク周辺の階段の横木更新、改修、新設を行いました。(加賀野 記)



わんぱく原っぱ白瀬川源流沿いの草刈り



ドンダリの丘で常緑樹の間伐



キツネの森への上り坂階段の改修

山手台

8/15 (火) 台風7号の暴風雨で活動中止でした。

武庫山の森

8/6 (日) 真夏の厳しい暑さの中で作業をしました。継続してきた塩谷川沿い斜面の仕上げとして枯れ木をチェーンソーで処理しました。以前やり残した北側道沿いの草刈りをしてフェンスも綺麗にしました。北谷堰堤下流と堰堤横の園路の草刈りと笹刈りをして歩きやすくしました。



北側道沿い作業前



北側道沿い作業後

8/19 (土) 前回フェンスを綺麗にした北側道沿いでフェンスを超えている木の処理をしました。中央ルートの園路沿いの笹刈りをしました。東口の入口付近の草を刈り歩きやすくした後、谷筋に移植したモミジと南谷堰堤横に定植したクヌギが草や木に埋もれていたのを救出しました。ここ数年武庫山の森では笹が増えていきます。抜くことは出来ないの刈るしかありませんが、有効な手立てがあれば教えてください。(横山 記)。



北谷堰堤付近の笹刈り



中央ルートの笹刈り

< 桜の園 桜坂のヤマザクラ情報 >

今年に入って、笹部氏植栽のヤマザクラの2割が腐朽菌類により消失 運営委員 近藤 茂

櫻守の会の原点である桜の園の桜坂(約0.5ha)には、笹部新太郎氏が残した樹齢約90年・胸高直径30~70cm・樹高15~20mのヤマザクラの巨木が30本近くあります。春には多くの市民が観桜に訪れて、「桜の園」のシンボルとして重要な役割を果たしてきました。

桜坂のヤマザクラは日当たりが不十分であったため、樹の下部からの分枝が殆どなく上方にどんどん伸びて、「葉と花は先端部のみ」の樹形になりました。街中で普通に見られる桜の樹形とは大きく異なりますが、これを「力強い」と感じて愛した会員の皆さんも多くおられます。

1999年の桜の園の開園以後、時には1~2本程度枯れたりしましたが特に大きな変化はありませんでした。しかしながら今年に入ってから、6本(全体の2割)の桜があいついで倒れたり枯れたりしました。これまで経験していない異常現象であり、直ちに宝塚市役所公園河川課に連絡して、樹木医の先生に診断してもらうことにしました。



桜坂のヤマザクラ



根元から倒れた桜 1本



幹の途中から折れた桜 1本



枯れた桜 4本
幹には5mm位の穴が多数

【樹木医による診断結果】

2023年8月10日、森口樹木医に現地で診断していただきました。当会からは6名が参加して見学。現地に着いた森口樹木医の第一声「樹木に対して葉が少なく、しかも葉が小さい。これでは十分な光合成ができず、栄養不足になる。全体に元気ありませんね。」

その後、異常のあった木を1本ずつチェックしていただきました。診断結果を下記に記載します。

- ・最近話題になっているクビアカツヤカミキリの害でなく、白色腐朽菌や胴枯病菌による桜の劣化である。
- ・白色腐朽菌や胴枯病菌に侵された原因はいくつも考えられる。

① 根から倒れたもの: ベッコウタケやナラタケ等のキノコの菌により腐朽した。(当日ベッコウタケが現地で観察された。また昨年はずぐ近くでナラタケが採取されている。)

② 幹から折れたもの&枯れたもの: 1) 5mm位の穴はコスカシバ(蜂みたくに見える蛾の仲間)の侵入痕跡である。コスカシバの幼虫により幹が食い荒らされ、更にこの穴から菌が侵入して、胴枯病になった。(コスカシバの成虫は、桜坂付近で普通に観察されている。)

2) 太い枝を切断する等の傷を入れても殺菌剤を塗布しなかったため、そこから菌が侵入した。

- ・腐朽菌や胴枯病菌はあちこちに存在している。若くて元気なうちは発症しないが、樹勢が弱まってくると発症する。ヤマザクラの寿命は環境により一概に何年と言えないが、寿命に近づいている可能性がある。

【今後の対策】

- ・森口樹木医にチェックリストを作ってください、桜にナンバーをつけて、1本1本観察して行く。
- ・桜坂のヤマザクラが徐々に減少し、近い将来に無くなってしまいうことも考えられる。宝塚市に情報を提供して、「桜の園」の将来像の作成に協力して行く。

運営委員会報告 (2023年7月度)

代表 近藤 茂

2023年7月29日(土) 9:40~11:30 ぷらごこむ1

1. 各活動地トピックス

・桜の園 (亦楽山荘)

7/21 入口階段部スズメバチ巣駆除

7/23 滝見の道通行禁止解除・・・4月初旬に滝見の道にて岩崩れ発生(通行禁止にした)
→6月 市の公園河川課による岩崩れ対策工事 →7月 園路を修復し、通行禁止を解除

7/23 桜坂のヤマザクラの異常(2本倒れ、2本枯れ)を発見 →公園河川課に通報・打合せ
→8/10 樹木医の森口氏により、白色腐朽菌による樹木劣化と診断された。

・青葉台: 6/29 2022.12に盗難にあったトレイルカメラを近くの山中で発見 →警察へ通報

・武庫山の森: 近くの住民より園路上のコナラにスズメバチが集まっているとの通報
→7/14 樹液が流れ出ていたコナラの窪みにセメントを埋め込んだ。

2. 今年のイベント・研修会の方針

・芋煮会・・・大きな状況変化がなければ4年ぶりに実施する方向で詳細検討に入る。10月度会報に募集要領を掲載する予定。

・公開講座・・・2024年2月に開催の予定で、詳細(講師の先生とテーマ)を詰める。

・新人技能研修会・・・10月頃に実施の予定。

・刈払い機講習会・・・今年は集合講習会を行わずに個別講習を行う。講習希望者は清水運営委員まで。

・チェーンソー講習会・・・2024年3月頃に実施の予定。

3. 環境都市たからづか市民会議関係

・たからづか環境フォーラム 12月2日(土) 於: 宝塚中央公民館 テーマ: 生物多様性
櫻守の会が今年の発表会員になった。会報11月号に詳細を掲載します。

・環境パネル展 1回目 8月15日(火)~25日(金) イズミヤショッピングセンター小林店
2回目 2024年3月 逆瀬川アピア1 2階
新パネルを2枚作製した。

自然観察会のお知らせ

運営委員会

秋の自然観察会を、下記の通り『山手台』で実施します。

山手台にはどんな植物があるでしょうか。山下さんのガイドでゆっくり観察したいと思います。

皆さんの参加をお待ちしています。

・日時 10月8日(日) 9:30~11:50

・集合場所 山手台集合広場(9:30集合)

(問い合わせ先) 岡(090-5895-4156)

廃線跡草刈のご案内

運営委員会

本年3回目の廃線跡草刈を、下記日程で昼食を挟んで午後13時半頃まで行います。前回同様に、8台の刈払い機を使い4班体制で行います。多数のご参加をお願い致します。

日時: 10月23日(月) 9:50(親水広場集合)~13:30頃

なお、天候による作業の可否判断は、通常活動と同じです。雨天の予備日は10月31日(火)です。

会員動向

事務局

新入会員: 早瀬 理香子 さん 2023年8月に加入されました、今後ともよろしく申し上げます。

2023年8月20日現在の会員数は101名です

「武庫川エコハイク」9月度活動予定

エコグループ・武庫川

■第195回「縦断シリーズ④広野から道場」 健脚向き 約11km

日時：9月9日（土）雨天順延（雨天の場合は9月16日（土）に順延します）

集合：JR 福知山線「広野駅」駅前広場 9時30分

2023年度は200回を迎える年で武庫川縦断シリーズとして源流から河口までを歩きます。今回は三田の市街地を流れる武庫川の新旧改修の現場を見ます。

◆約11km健脚向きコース/平坦な道ですが特に熱中症対策に注意ください

参加費：100円（保険代、資料代） 申込み：不要（当日集合場所にお越し下さい）

持ち物：弁当、飲み物、雨具 服装：ハイキングの服装、帽子着用軽登山靴

＊お問合せ：携帯090-7763-6763（上田）

主催：エコグループ・武庫川 後援：兵庫県（環境部 自然環境保全課）

URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/>（武庫川エコハイクで検索）

< 櫻守ひろば >

後輩に伝えたい櫻守の技術・技能】第6回

③ 木の名札作り・・・前編（今月はストラップ吊り下げ型）

近藤 茂

毎年10名弱の新入会員が入ってきますが、「あの人は誰？」という言葉をよく聞きます。リュックサックや帽子に名札を付けていたら新入会員も先輩会員もお互いに名前を知ることができて、親交を深めることができます。名札はどのようなものでも構いませんが、ここでは木の名札の作り方を紹介します。皆さん特徴のあるマイ名札を作って、リュックサック等に取り付けていただきたいと思います。

A：ストラップ吊り下げ型・・・簡単に作成できます。環境体験学習で小学3年生に作ってもらっていますが、もう少し丁寧に今月号で作り方を紹介します。

B：ピンバッチ型・・・少々材料と工具が必要です。来月号で作り方を紹介します。



ストラップ吊り下げ型



ピンバッチ型

「ストラップ吊り下げ型」名札の作り方

① 名札になる木のワッペンを作成する

- ・山に行って好みの生木の枝を50cm位採取してきます。どのような木でも良いですが、白くて丸いものを作るならヤブツバキ又はタカノツメ、年輪がきれいなものはヒノキ又はスギがお奨めです。ハゼ・ヤマウルシ・ヌルデ等のウルシ類は真っ黒に変色、ソゴは色が汚いので使わない方が良いでしょう。

- ・生木の内にノコギリで好みの厚みに輪切りします。
- ・直ちにサンドペーパー・ヤスリ・回転砥石などで表面を研磨します。
- ・時間をかけてゆっくり乾燥させます。早く乾燥させると割れたり反ったりしますので、私は両面を新聞紙で挟んで、時々表と裏をひっくり返しながら、1週間位かけて乾燥させます。

②ワッペンに名前を書く

- ・油性サインペンで両面に名前を書きます。水性ペンは文字が滲むので不可です。
- ・悪筆で手書きに自信が無い方は、パソコンで文字を印刷し、カーボン紙を挟んでボールペンでなぞってワッペン上に文字を転写し、その上に油性ペンで上書きしたら良いでしょう。

③ワッペンに穴を空ける

- ・3.5mm位のドリル刃で穴を開けます。櫻守の会所有の充電式ドリルトドライバーとドリル刃がゆずり葉の森の倉庫に置いてあるので、使ってください。

④水性ニス塗る（見栄えを良くするためのもので、省略しても結構です）

- ・刷毛で水性ニスを片面に塗り、引っ付かないように割りばしの上等に置きます。約1日で片面が乾くので翌日に反対面を塗布します。表裏を3回位繰り返して、表面がつるつるになるまで塗布します。
- ・水性ニスは濃度の濃いものを使います。100円ショップのものは薄すぎて何回塗布しても良いツヤが出ません。桜の園の遠見口倉庫内に水性ニスの大缶があるので、小分けして持って行ってください。

⑤リリアン（紐）を通す。

- ・径1~1.5mm程度のリリアン（紐）を通せば完成です。リリアンは手芸店で売っています。ゆずり葉の森倉庫に若干の在庫があるので、使っていただいても結構です。（続きは来月号に）

< 活 動 予 定 表 >

9月		場所等	10月		場所等
9月 3日	日	武庫山の森	10月 1日	日	武庫山の森
9月 6日	水	桜の園(亦楽山荘)	10月 4日	水	桜の園(亦楽山荘)
9月 11日	月	ゆずり葉の森	10月 8日	日	自然観察会
9月 14日	木	桜の園(亦楽山荘)	10月 10日	火	ゆずり葉の森
9月 16日	土	武庫山の森	10月 13日	金	桜の園(亦楽山荘)
9月 19日	火	山手台	10月 17日	火	山手台
9月 24日	日	桜の園(亦楽山荘)	10月 21日	土	武庫山の森
9月 27日	水	青葉台	10月 23日	月	廃線跡草刈り（予備日31日）
9月 30日	土	会報印刷・運営委員会	10月 25日	水	青葉台
			10月 28日	土	会報印刷・運営委員会
			10月 29日	日	桜の園(亦楽山荘)

集合時間：桜の園（亦楽山荘） 親水広場9時50分、武庫山の森9時50分、他の3活動地は9時30分。

天 候：当日朝 6時55分NHK TV天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60%以上の時は中止します。

<編集後記> 今月号では、特別記事として「桜の園 桜坂のヤマザクラ情報」を掲載しました。大変注目すべき変化だと思います。台風7号は兵庫県を直撃しましたが、皆さまには被害は無かったでしょうか。活動地でも重大な被害は無く、安堵しています。連日、猛暑・酷暑・爆暑と危険な暑さ続きですが、ようやく峠を越えそうな気配です。暑さ寒さも彼岸までと言います。マダマダ熱中症対策を万全にして、活動に参加して下さい。（清水 記）